

.....
館園名 : かがしま近代文学館・かがしまメルヘン館(複合施設)

1. 施設の概要

開館年月日(西暦)

・1998年01月29日

所在地

・〒892-0853 鹿児島県鹿児島市城山市5番1号

公式サイト

・<http://www.kinmeru.or.jp>

設立主体

・鹿児島市

運営主体

・財団法人鹿児島市教育施設管理公社

設立目的

・鹿児島市主催の棕鳩十児童文学賞で醸成された文学振興の気運をさらに高めるとともに、心豊かな文学創作活動を促進し、本市の芸術文化の創造と向上を図る。

展示概要

・鹿児島ゆかりの28人の作家の直筆原稿や遺品などを展示、作家の作品世界や人となりを紹介する近代文学館と、人形や映像、特殊装置などによって童話の世界を体感できるメルヘン館。

活動概要

・文学館では特別企画展や収蔵品展などの他、講演会や各種講座を開催。メルヘン館では、絵本原画展や収蔵人形展。

延床面積

・5,874.31㎡

全職員数(常勤職員)

・9名(2004年12月現在)

年間運営費

・約1億8千万円(2003年度)

総資料点数

・約46,000点(2004年12月現在)

施設その他

・

2. ボランティア活動 名称：

活動目的・経緯

- ・ 主に鹿児島市内の小・中・高校生らによる体験ボランティアの受け入れを行っている。

活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 名（ 年 月現在）
- ・ 男性： 名、女性： 名
- ・ 平均年齢 歳：男性 歳、女性 歳

ボランティア担当職員（ 年 月現在）

- ・ 部局名称：
- ・ 担当人数：常勤職員 名・その他（ ） 名

活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・ ①イベントの補助、②設営物の製作、③資料の整理。

活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

- ・ 一般市民による本格的なボランティアの導入については、今後の課題。

関連する出版物

- ・

関連するHP

- ・ <http://>

館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

- ・

.....

館園名 : 鹿児島県上野原縄文の森

1. 施設の概要

開館年月日

- ・ 2002年10月05日

所在地

- ・ 〒899-4314 鹿児島県国分市川内1376-1

公式サイト

- ・ <http://www.jomon-no-mori.jp>

設立主体

- ・ 鹿児島県

運営主体

- ・ 財団法人鹿児島県文化振興財団

設立目的

- ・ 歴史的文化遺産である上野原遺跡の保存と活用を図り、県民に縄文時代の生活と文化に親しむ場を提供するとともに、青少年の教育、および県民の文化の向上に資するため。

展示概要

- ・ 重要文化財を含む、上野原遺跡出土品のほか、県内の旧石器時代から近世にかけての代表的な出土品を展示。
- ・ 企画展示室内において、県立埋蔵文化財センター所蔵品をテーマ別に展示。

活動概要

- ・ 「春まつり」「秋まつり」「ウォーキング in 上野原縄文の森」等のイベントを開催。
- ・ 「一日体験」「一泊二日体験」等のジョイJoyじょうもん体験を開催。

延床面積

- ・ 約3,000 m²

全職員数

- ・ 26名（常勤9名、非常勤6名、臨時職員11名）

年間運営費

- ・ 約210,000千円

総資料点数

- ・ 常設展示1,221点

その他

- ・

2. ボランティア活動 名称：上野原縄文の森支援友の会「どんぐり倶楽部」

活動目的・経緯

- ・ 2003年3月29日、上野原縄文の森の活動を支援し、その発展に寄与するとともに、会員相互の親睦を図ることを目的に発足。
- ・ 2003年4月、活動開始。

活動人数（男女比、年齢構成）

- ・ 70名（2004年）
- ・ 男性：54名、女性：16名（2004年）
- ・ 平均年齢61.9歳：男性63.5歳、女性56.8歳（2004年）

ボランティア担当職員

- ・ 部局：事業課 担当人数：常勤1名・その他（ ） 名

活動の種類

- ・ 上野原縄文の森主催のイベントのサポート、体験活動の指導補助、どんぐり倶楽部主催の体験イベントの開催。

活動その他

- ・ 毎月第2土曜日に定例会。
- ・ ボランティア組織により運営（ただし、事務局は、縄文の森におく）。
- ・ 自主運営をどう展開していくかが課題。

関連する出版物

・

関連するHP

- ・ どんぐり倶楽部HPを開設準備中。

館外組織（NPO等）との連携

- ・ 国分隼人天降川縄文ライオンズクラブと連携。

活動個別シート

◇活動開始年

- ・ 2003 年

◇活動人数

- ・ 70 名 (2004 年)

◇活動内容

- ・ 上野原縄文の森主催のイベントのサポート。
- ・ 体験活動の指導補助。
- ・ どんぐり倶楽部主催の体験イベントの開催。

◇活動日

- ・ 不定期 (会員の都合の良い日に自主的) に活動する。但し、第 4 土曜日に、どんぐり倶楽部主催の体験イベントを開催する。

◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ 会員の年会費を、活動費に充てている。
- ・ 別棟のボランティア室を用意。

◇運営 (シフト 等)

- ・ 理事 (13 名) と、委員会制 (企画委員会、研修委員会、広報委員会など) で運営。

◇交流 (情報、組織 等)

- ・ 第 2 土曜日に、定例会、および研修を開催。

◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 随時募集 (上野原縄文の森までの交通手段を確保できる方を対象とする)。
- ・ 定年制なし。年度毎に更新。

◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・ 自主的な研修 (地元の歴史や、上野原遺跡に関することなど) を、定例会の日に実施。

◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ 全員ボランティア保険に加入。

◇評価

- ・

◇課題と展望

- ・ 活動やメンバーが固定化しつつある。

◇その他

- ・

.....

館園名 : 鹿児島市平川動物公園

1. 施設の概要

開館年月日（西暦）

・1972年10月14日

所在地

・〒891-0133 鹿児島県鹿児島市平川町 5669-1

公式サイト

・<http://www.jazga.or.jp/hirakawa/>

設立主体

・鹿児島市

運営主体

・鹿児島市

設立目的

・鹿児島市公園条例

・都市公園法 による

展示概要

・生体の展示	哺乳類	86種	590点
	鳥類	54種	419点
	は虫類	10種	29点
	合計	150種	1038点

活動概要

延床面積

・314,000 m²（敷地）

全職員数（常勤職員）

・33名（2005年1月現在）

年間運営費

・584,664,326円（2003年度）

総資料点数

・1,038点（2005年1月現在） ※内訳上記

施設その他

・遊園地も併設

2. ボランティア活動 名称：鹿児島市平川動物公園ズーサポーター

活動目的・経緯

- ・ 市民参画による新たな行事の企画・運営の創生を目的とし、あわせて社会奉仕理念に基づく市民ボランティアを活用することによって、より市民に親しまれる動物公園を目指すため。

<活動実績>

- ・ 園内での自然観察会
- ・ 花しょうぶまつりにおける野点（茶会）
- ・ ゴールデンウィーク繁忙期における動物解説

活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 16名（2005年1月現在）
- ・ 男性：6名、女性：10名
- ・ 平均年齢 47歳：男性52歳、女性43歳
- ・ 団体会員 1

ボランティア担当職員（2005年1月現在）

- ・ 部局名称： 建設局建設管理部平川動物公園
- ・ 担当人数：常勤職員 2名・その他（ ） 名

活動の種類

- ・ サポーターによる自発的な活動。

活動その他

・

関連する出版物

・

関連するHP

- ・ <http://>

館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

・

活動個別シート 活動名：平川動物公園ズーサポーターの活動

◇活動開始年（西暦）

- ・ 2002 年

◇活動人数

- ・ 16 名（2005 年 1 月現在）

◇活動内容

- ・ ズーサポーターによる自発的な活動。

◇活動日

- ・

◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・ サポーター活動に必要なものは補助する。

◇運営（シフト 等）

- ・

◇交流（情報、組織 等）

- ・

◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・ 通年募集。
- ・ 情報は、HPに掲載。
- ・ 18 歳以上の者であれば、特に年齢の制限はない。

◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・

◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ 全体で保険に加入（鹿児島市負担）。
- ・ サポーターは入園料が無料となる。

◇評価

- ・

◇課題と展望

- ・

◇その他

- ・

.....

館名 : 吹上町歴史民俗資料館

1. 施設の概要

開館年月日（西暦）

- ・ 1982年11月 日

所在地

- ・ 〒899-3301 鹿児島県日置郡吹上町中原2568番地

公式サイト

- ・ <http://> なし

設立主体

- ・ 吹上町

運営主体

- ・ 吹上町教育委員会

設立目的

- ・ 歴史資料・考古資料・民俗資料等を収集し、保管し、展示して、教育的配慮のもと町民その他一般の利用に供し、その教育、学術及び文化の発展に寄与することを目的とする。

展示概要

- ・ 「常設展示」は、歴史、民俗の2部門について実物資料を中心に展示している。
- ・ 「歴史資料」は、旧石器時代から中世までの考古資料、江戸時代の公文書と地元の武家に伝わる私家文書等を中心とする吹上古文書がある。
- ・ 「民俗資料」は、農・林・漁業に関する道具、昭和30年代以前の日用品、町内の祭りに関する資料等がある。

活動概要

- ・ 町外から学識経験者を招き、吹上町の歴史、民俗を題材にした講義をしている。他に町内の史跡巡りなども行っている。

延床面積

- ・ 328.7㎡

全職員数（常勤職員）

- ・ 1名（2005年01月現在）

年間運営費

- ・ 995,000円（2003年度）

総資料点数

- ・ 3,683点（2005年01月現在）

施設その他

- ・

2. ボランティア活動 名称：入館者説明

活動目的・経緯

- ・ 吹上町歴史民俗資料館は、土・日曜日と祝日は閉館日になっているが、利用者から休日も対応してほしいとの要望があった。そこで、要請があったときだけ開館し、ボランティアが対応することになっている。

活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 7名（2005年01月現在）
- ・ 男性：4名、女性：3名
- ・ 平均年齢 40歳：男性 39歳、女性 42歳

ボランティア担当職員（2005年01月現在）

- ・ 部局名称：社会教育課
- ・ 担当人数：常勤職員 1名・その他（ ） 0名

活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・ 展示解説。

活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

- ・ なし。

関連する出版物

- ・ なし

関連するHP

- ・ <http://> なし

館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

- ・ なし。

活動個別シート 活動名：①展示解説

◇活動開始年（西暦）

- ・ 2001年

◇活動人数

- ・ 7名（2005年01月現在）

◇活動内容

- ・ 常設展示の説明。

◇活動日

- ・ 閉館日に依頼があったとき。

◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・ 謝礼として年間18,000円を計上している。

◇運営（シフト 等）

- ・ 休日ごとに当番を決め。依頼があればその当番が対応する。

◇交流（情報、組織 等）

- ・ なし。

◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・ 町職員を中心に行っている。

◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・ 担当職員が事前に展示に関する説明を行う。

◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ 1回につき3,000円の謝礼。

◇評価

- ・ 特になし。

◇課題と展望

- ・

◇その他

- ・